

第20回都市農業シンポジウム

“ひの”を学校給食で届けるために

～学校給食日野産農産物供給事業40周年記念～

入場
無料

手話通
訳あり

事前
予約制

日野市では昭和58年から学校給食に日野産農産物を使い始め、今年で40年目となります。市内の土地開発に伴い農地は減少し、後継者不足や農業者の高齢化により農業者数も年々減少しています。未来の子どもたちにも日野の新鮮な農産物を使った学校給食を届けるためにはどうしたらよいのか。学校給食日野産農産物供給事業に関わる農家や栄養士の思いをつなぎ、今後もこの事業が継続・発展してゆくための方策や方向性を議論する場として、シンポジウムを開催します。

日時 令和6年2月3日(土) 13:30～16:00(開場／13:00)

会場 七生公会堂 ※公共交通機関をご利用ください。

申込 下記QRコード、電話またはEメールで1月26日(金)までに事前予約(定員に達し次第予約受付終了) Eメールの場合：氏名、電話番号、参加人数を記載し、都市農業振興課宛てにお送りください。

定員 200名

第1部 午後1時40分～

基調講演

「“ひの”の学校給食を支え続けて」

小林 和男 氏(認定農業者、学校給食出荷者)



プロフィール

- 日野生まれ、大学卒業後昭和53年就農
- 昭和58年学校給食への出荷を開始
- 平成16年日野市認定農業者になる
- 平成22年体験農園の運営を開始
- 平成29年東京南農業協同組合代表理事組合長に就任

第2部 午後2時25分～

パネルディスカッション

「未来の子どもたちにも学校給食で日野産農産物を」

〔コーディネーター〕

白尾 美佳 氏
(実践女子大学教授 食品栄養学、食育)

〔パネリスト〕

小林 和男 氏(認定農業者、学校給食出荷者)
阿川 暁史 氏(認定農業者、学校給食出荷者)
斎藤 好江 氏(元日野市栄養士)
瀬川 久美子(日野市立日野第二中学校栄養士)
青木 奈保子(日野市産業スポーツ部長)

展示スペースのご案内

- ひのっ子学び展～給食編～(郷土資料館によるパネル展示)



主催：日野市
共催：日野市農業委員会、日野市教育委員会、東京南農業協同組合
後援：東京都、一般社団法人東京都農業会議、日野市農業団体連合会、
南多摩地区農業委員会協議会、特定非営利活動法人めぐみ、
特定非営利活動法人日野人・援農の会

お申し込みはこちらから！

お問い合わせ：日野市産業スポーツ部都市農業振興課
TEL：042-514-8447

E-mail：sangyo_nousan@city.hino.lg.jp

